



+

+

+

DRIZZLE-DRIZZLE

TALES
OF
PHANTASIA



I wonder when
the rain
will let up.

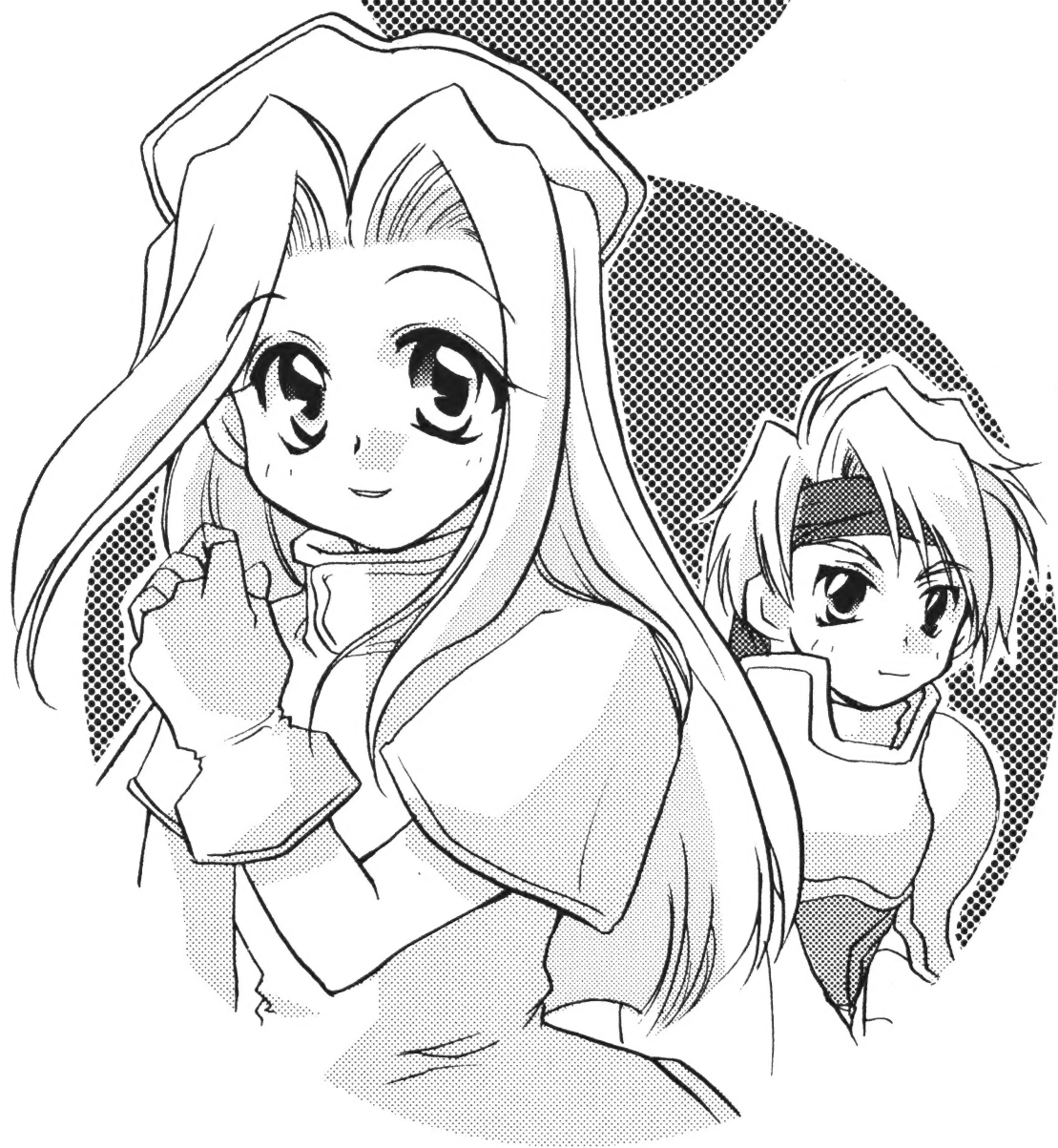
I'll keep
my fingers crossed
for you.

+

+

+

+

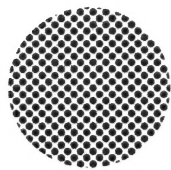
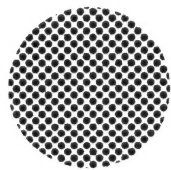
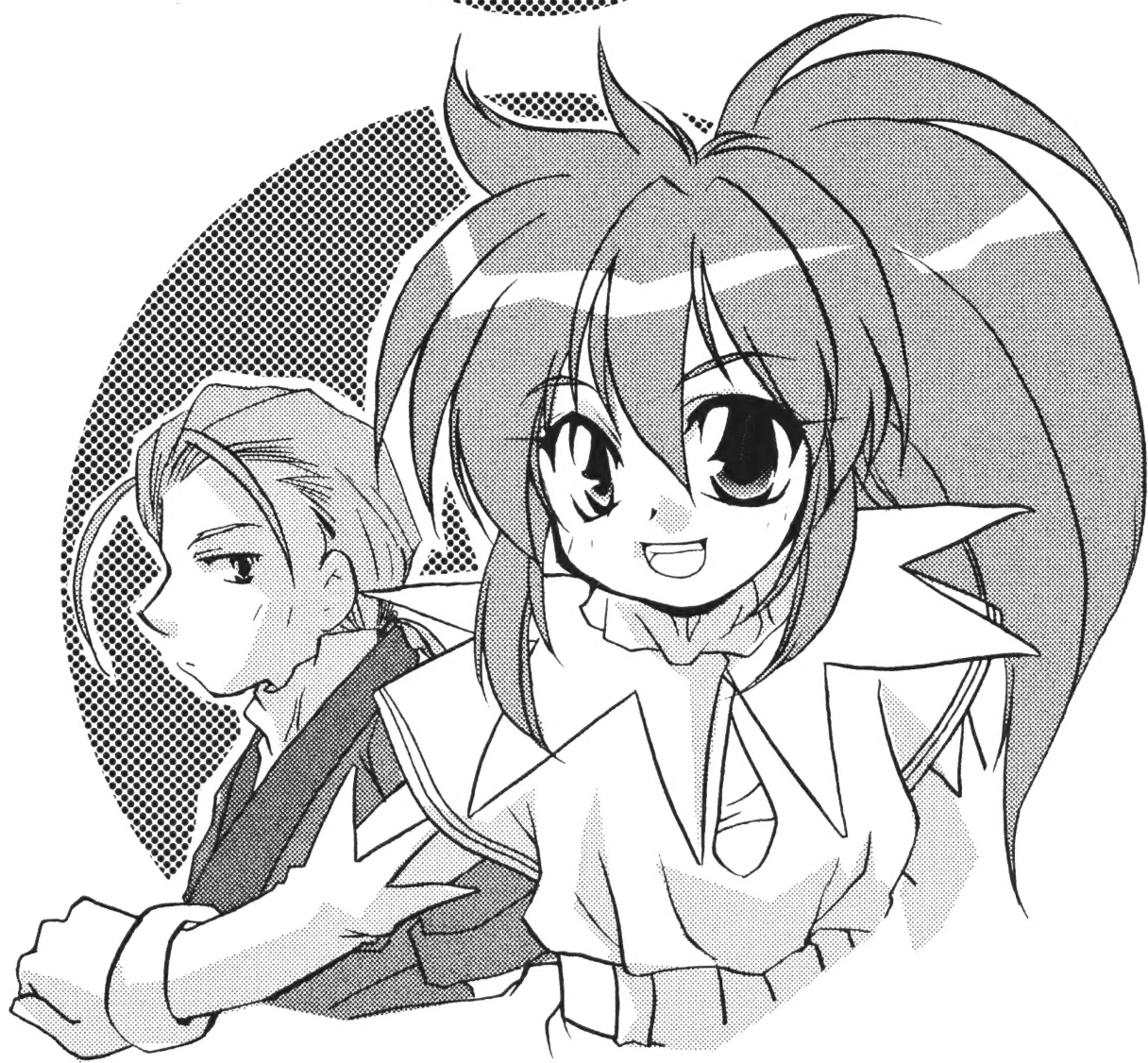


DRIZZLE-DRIZZLE

TALES

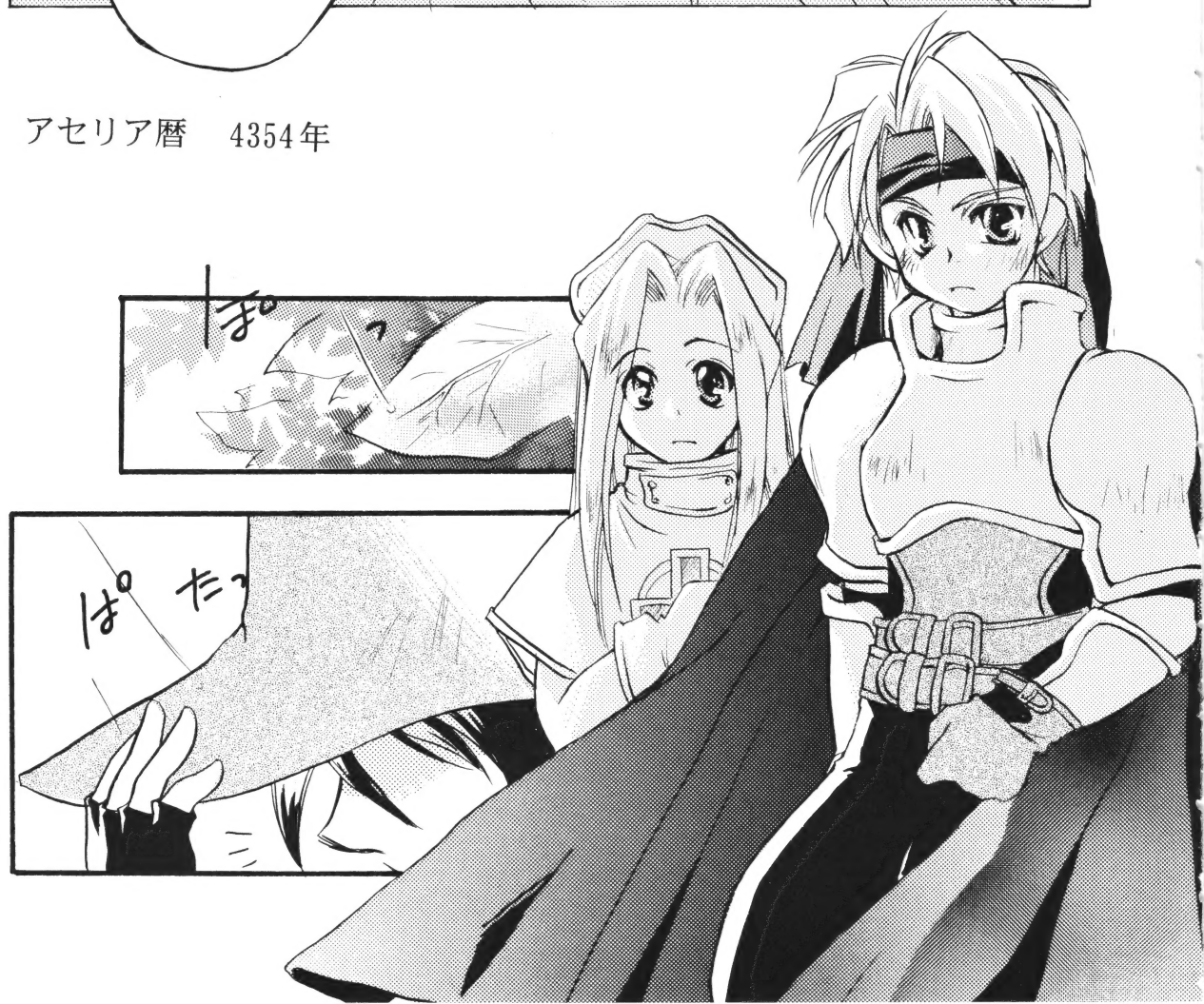
of

PHANTASIA





アセリア暦 4354年



雨だな

通り雨
だろうが…
やはり今日は
もう街に戻って
休もう

そんな！

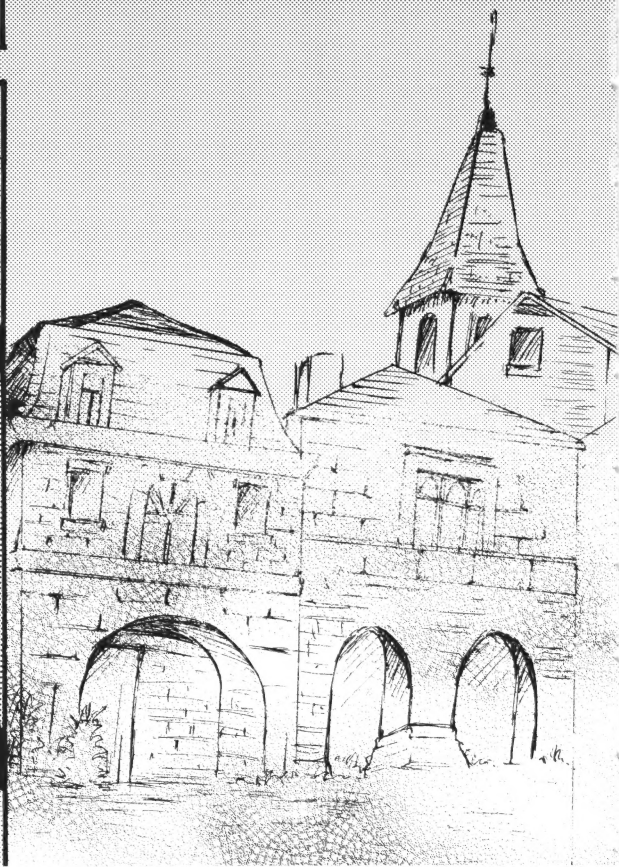
早く
ハリソンさんを
追わないと

しかし
クレス

僕は
大丈夫です

でも

クレスさん
少し休んだ
方がいいと
私も思います



余計な事って
何だよ

急いだって
あんな強い奴
倒せる訳
ないだろ

親父さん達が
なんとか封印に
成功した程の
奴なんだろう？

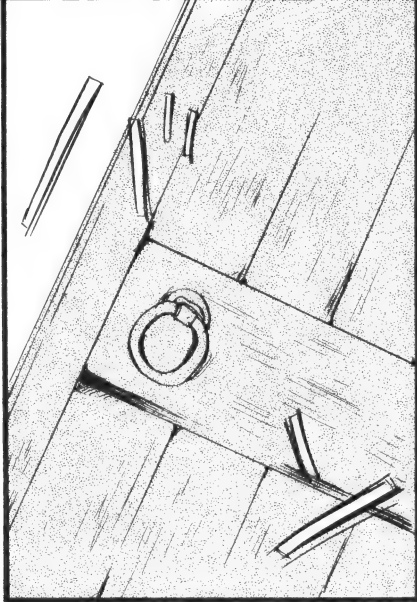
わかってる

でも僕は

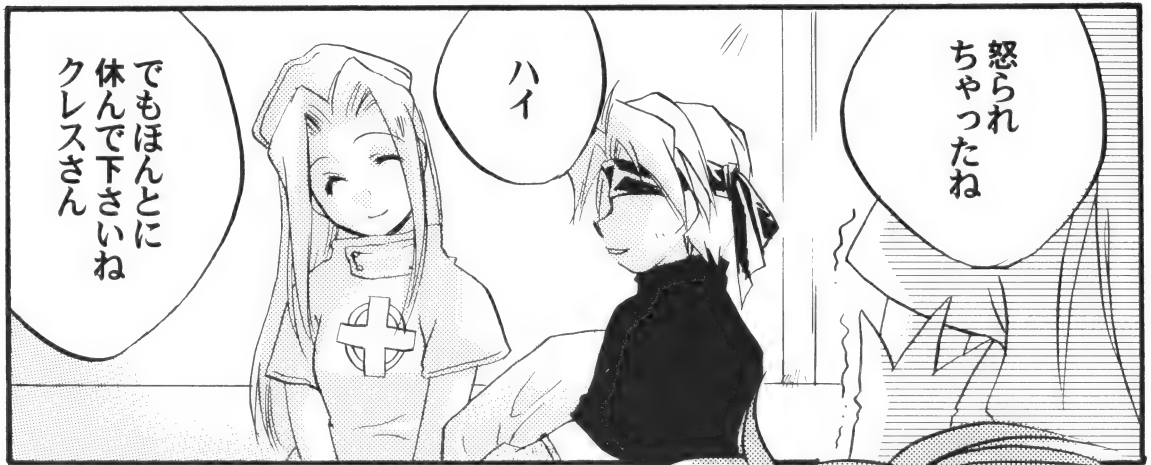
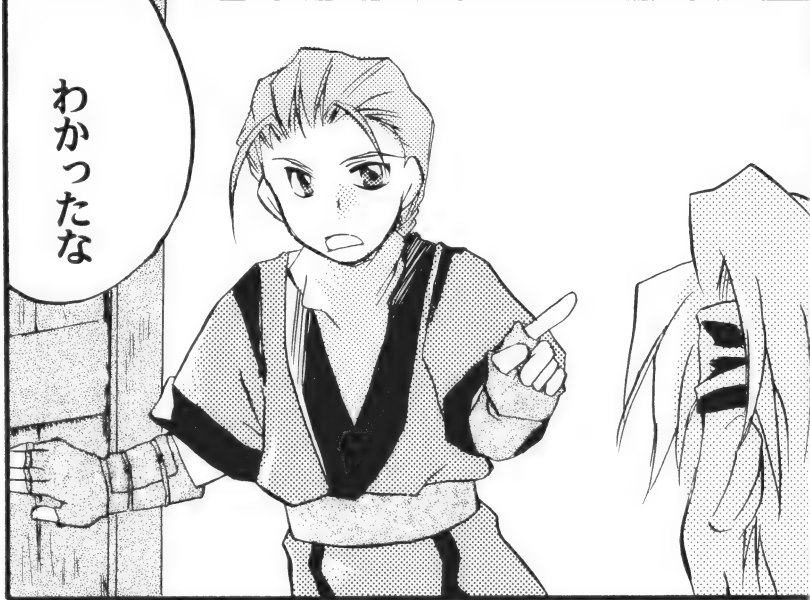
いいから
とにかく
お前は寝てろ！

一人で

世界ごと
救わなきゃとか
考えてんなよ



わかったな



怒られ
ちゃったね

ハイ

でもほんとに
休んで下さいね
クレスさん

なによ
あいつ！

偉そーに！



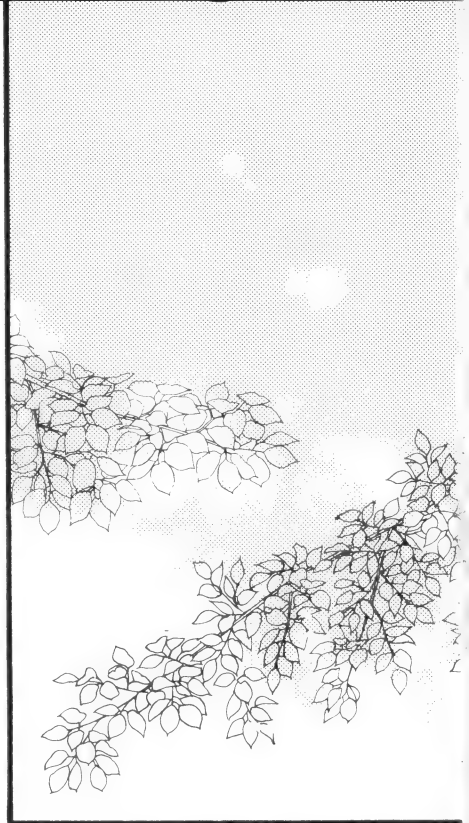




誤解された
ままじゃ
可哀想だろ？



どうして
教えたんですか？



解けると
思いますか？
誤解

大丈夫…

だと思っただけど
チェスターの事
だからなあ

お相手が
アーチエさん
ですしね

ねえ？

雨…
止んでる

がさ

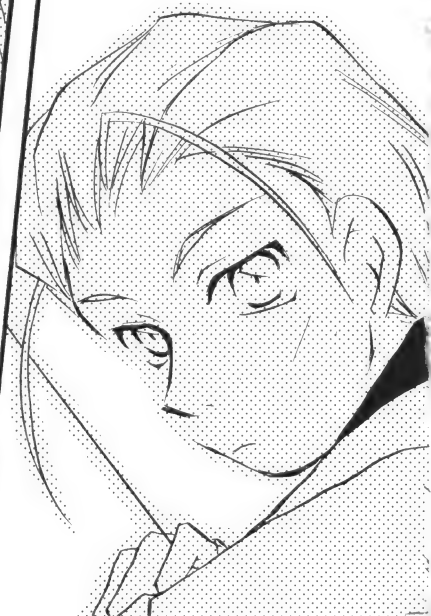
あ

ちよつと！
あんたね！

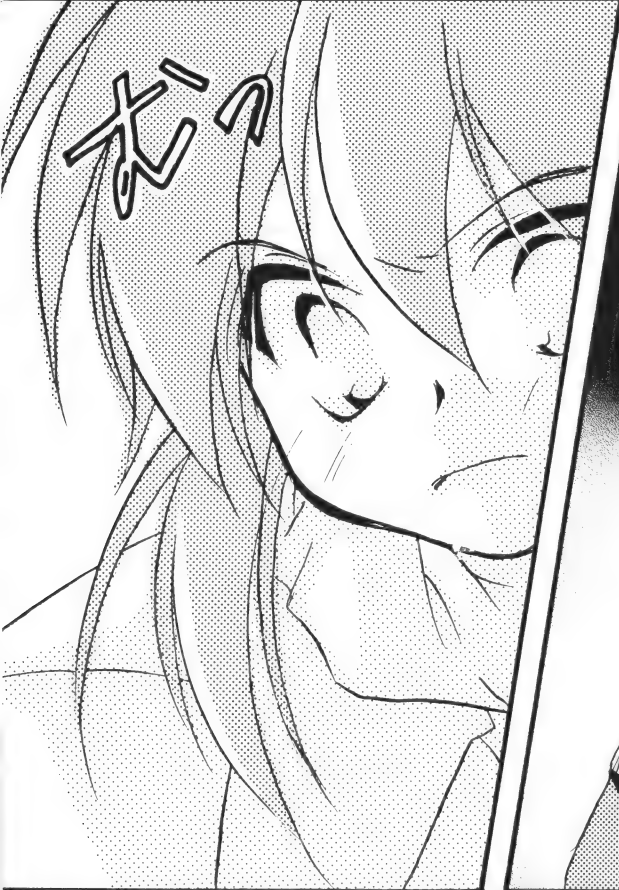
きり



お前か







両親が
かつての英雄
だったり
しないって事さ



違う？
何が？



バカじゃないの!?



あんた
ホントに

クレスがそんな
生まれ
望んだとでも
思ってるの？

ミントだって

両親亡くして
今自分だって
大変な目に
あってるのに

そんなの全然
クレスが
望んだ事じゃ
ないじゃん



俺が
云ってるのは
そういう事じゃ
ねえよ

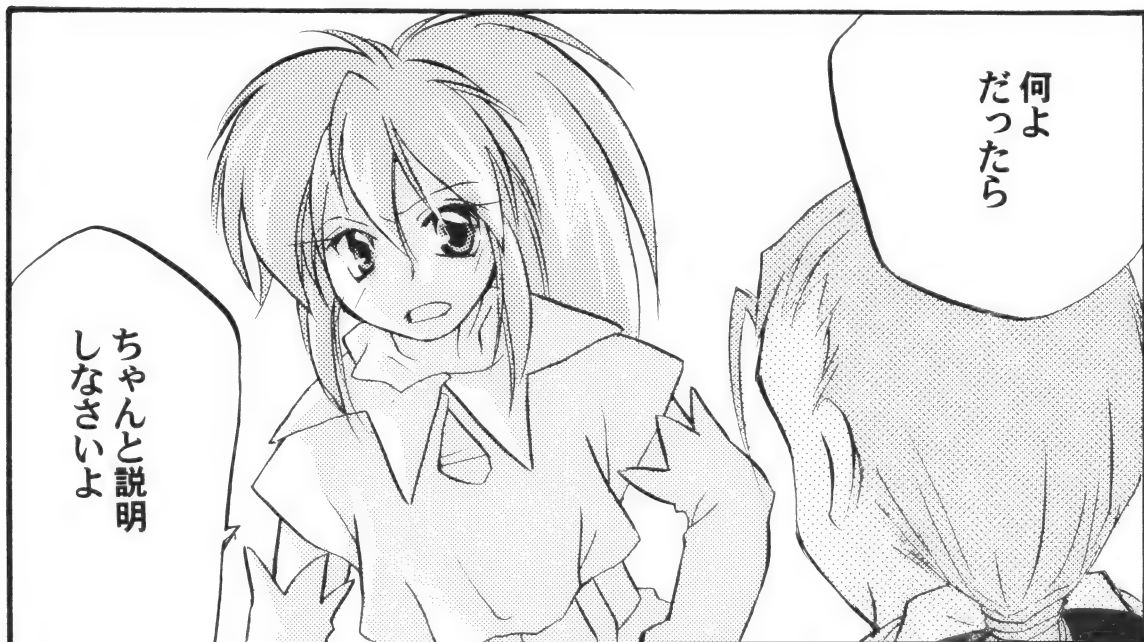
お前

勝手に
怒んなよ



何よ
だったら

ちゃんと説明
しなさいよ





俺が…

俺がダオスを
倒そうと
思ったのは

世界を
救うため
なんかじゃない

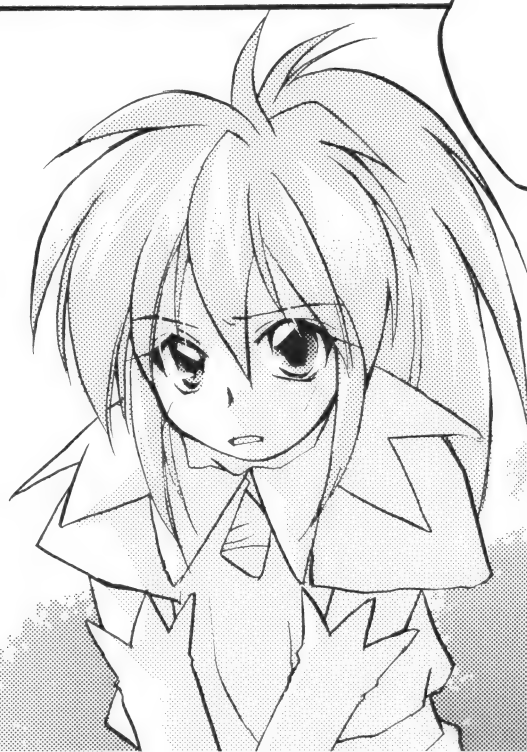
俺は妹を殺した
奴が許せない


冷たい雨の記憶と共に 何度でも甦る痛み

それだけだよ

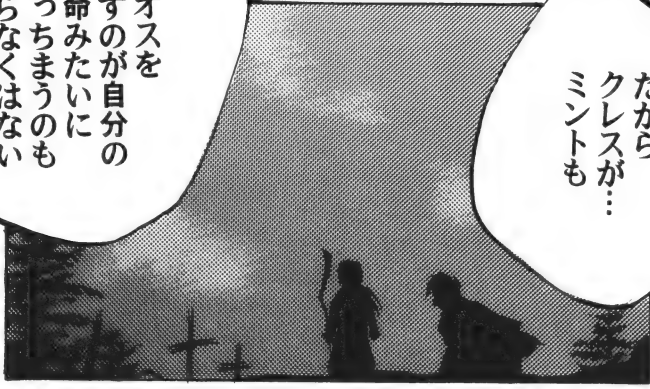
そんなんじゃ

わかんないわよ






クレスの両親は
そりや偉大な人達
だったさ




だから
クレスが…
ミントも

ダオスを
倒すのが自分の
使命みたいに
思っちゃうのも
判らなくはない



だけど
英雄なんかじゃ
なかったって

クレスにとって
大切な人だったのに
変わりはないだろ



それを失って
悲しい事にも



そりや
そうよ



俺はあいつとは
違うから

そういう余計な事
考えなくていいから

だから
あいつらの分も
怒ってやんだ

世界のため
じゃなくて

自分の為に

何だよ

まだ何か
わかんねえ
のかよ

.....

あんたって
意外と
いい奴ね

バカとは
何だ

やっぱり
バカだけど

だってバカよ

そんなの
思ってたって
伝わんないよ

他の人達に
だって
ちゃんと伝わる
ように云わなきゃ

あんたが
誤解されんのよ

クレス
は
判ってるよ

別に
いいよ

よかないわよ！



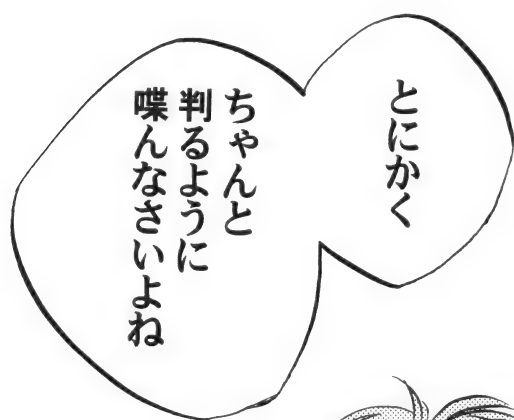
他にもいるでしょ
ちゃんと判って
もらいたい人とか

いないの？



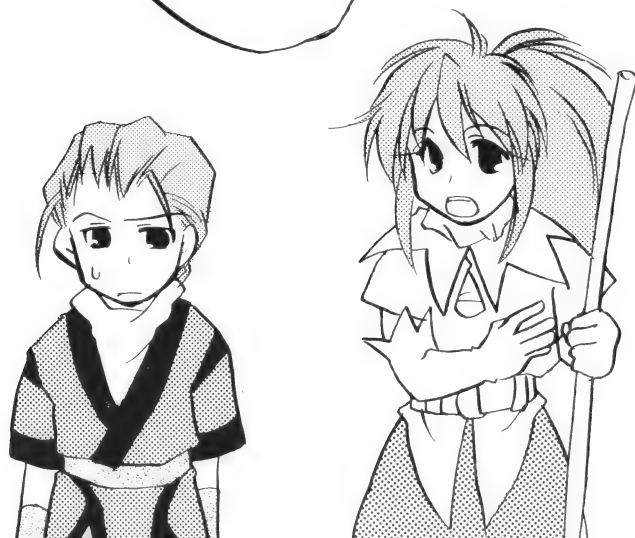
誤解されたく
ない娘とか

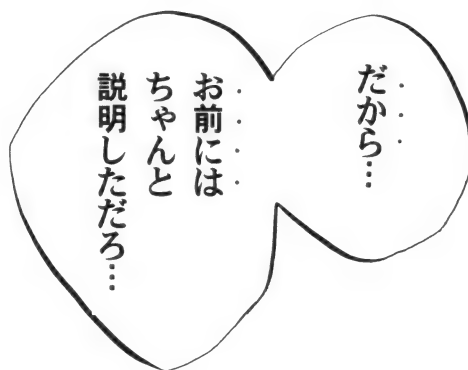
いや
……

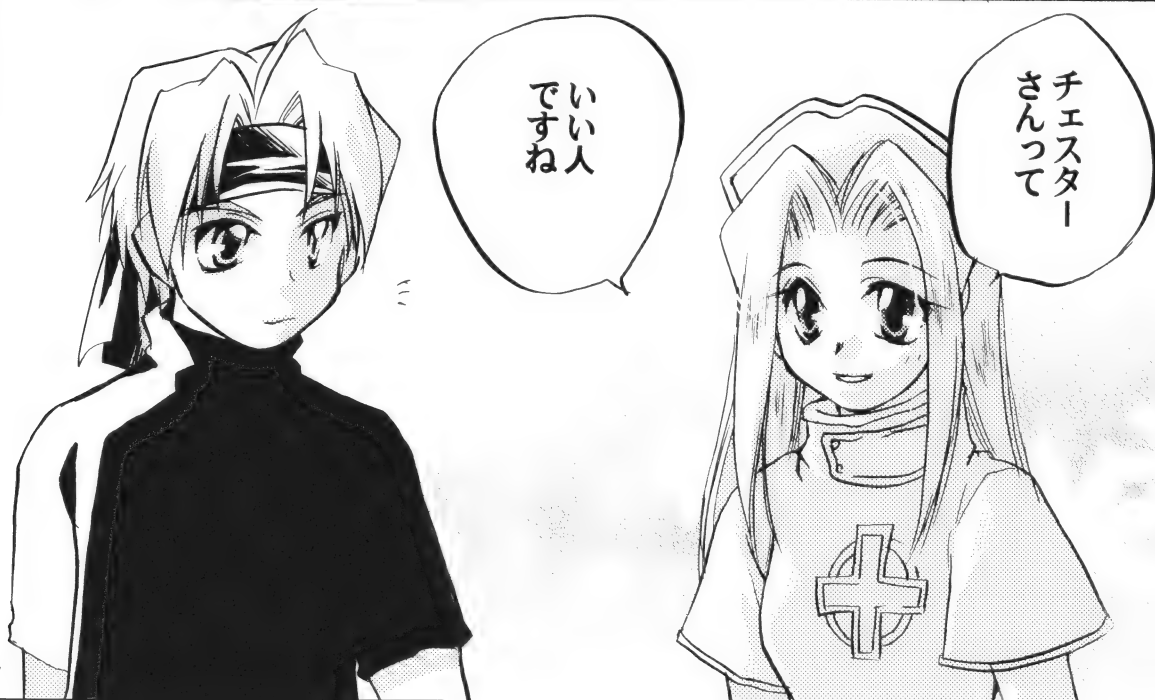
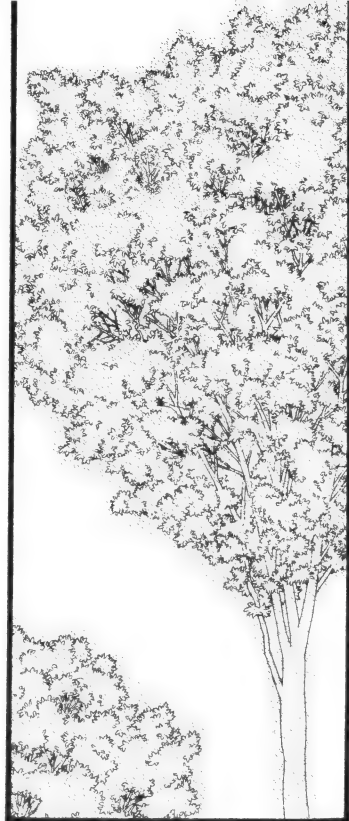


とにかく

ちゃんと
判るように
喋んなさいよね









これは
彼女が

彼の気持ちと
彼女自身の
気持ちに気付く

少し前のお話。




DRIZZLE-DRIZZLE

そういえば
クレス

どうして
あいつが森に
いるって
判ったの？

うん

ここは僕らが
育った村なんだ



よくあの森で
弓の練習をしたた

僕は剣の

ふうん…



助けて
もらってるんだ

僕はいつだって
チエスターに



アーチエ

チエスターはね
「弱く」は
ないよ



うん

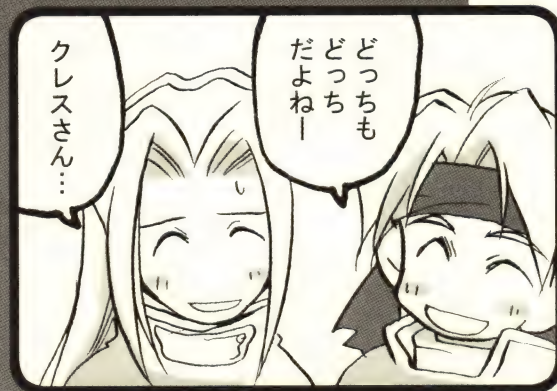
なんとなくだけど
判った



そう？

なら
よかった

end.



あとがき



代理

初めまして
こんにちは

斎藤壱です

例によって
随分前から描きたかった
お話が描けて幸せです
(グッデイグッバイという
2冊前に出した本の
後書きで言ってた
「雨降ってけんか」は
これのことなの
でした…いつの話した)

未来(アセリア暦^{4354年})
移転直後のミゲールでの
話と言っ事になってますが

どの時点でクレス達が

モリスギム

云々モ

王様…?



「両親がかつてダオスを封印した
4人のうちの2人」という事実を
知ったのか
記憶が曖昧です…

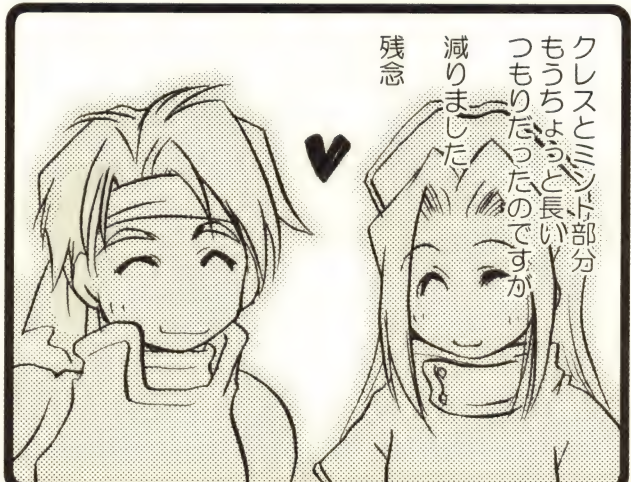
あと
やっぱり

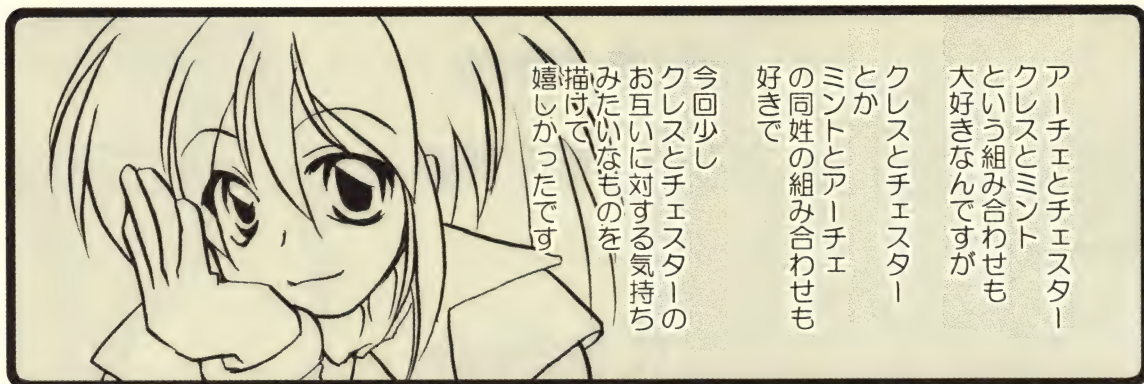
クラスさんが…少な…

あわわ



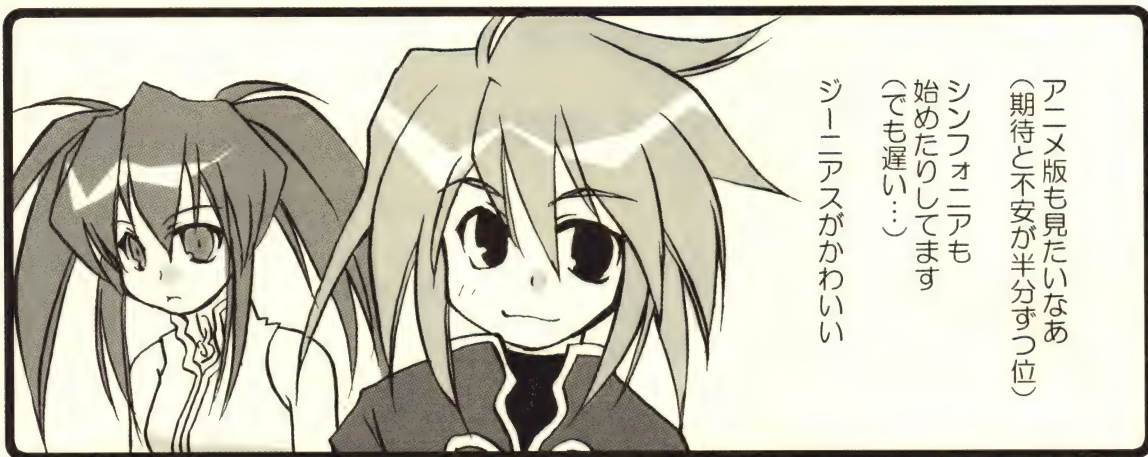
クレスとミシド部分
もうちよっと長い
つもりだったのですが
減りました
残念





アーチェとチェスター
クレスとミント
という組み合わせも
大好きなんです
クレスとチェスター
とか
ミントとアーチェ
の同姓の組み合わせも
好きで

今回少し
クレスとチェスターの
お互いに対する気持ち
みたいなものを
描けて
嬉しかったです



アニメ版も見たいなあ
(期待と不安が半分ずつ位)
シンフォニアも
始めたりしてます
(でも遅い...)

ジーニアスがかわいい



これから
チェスターとアーチェの
意地っ張り×意地っ張り
カップル(未満)を
描いていきたいです



でも
次回は多分
アーチェの
100年間のお話


久しぶりに
ルینگロムさんとか
あとクラススの孫(?)
とかの
予定(というか希望...)
またお会い出来ると嬉しいです

読んで下さって

有難うございました♡

志





**I wonder when
the rain
will let up.**

**I'll keep
my fingers crossed
for you.**

DRIZZLE-DRIZZLE



**TALES
OF
PHANTASIA
book no.9**

2004.12.29.

ICHI SAITOH

Y.B.J

ybj@ken.ne.jp

<http://www.ken.ne.jp/~ybj>



2004
ICHI SAITOH
Y.B.J

